



おお い ちょう 大 銀 杏

喜多方市立慶徳小学校 学校だより
令和3年8月27日(金) 第43号
発行責任者 校長 石田 秀喜

【スローガン】 育てよう夢 伸ばそう個性 伝統を受け継ぐ慶徳の子

子どもたちの笑顔はやっぱりいい・・・

25日の始業式の日のこと。朝登校するなり、遠くから担任の姿を見つけては、「せんせー！」と駆け寄り子どもの姿がありました。いつもながらの光景ですが、夏休みが終わり、また子どもたちの笑顔と元気な声が学校に戻ってきました。各学級では、夏休み中、がんばったことや楽しかったことをそれぞれに発表し合っていました。



いよいよ2学期がスタートしました。新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、様々な制限がある中ではありますが、子どもたちにとって、潤いのある、充実感を持てる学校生活を保障していくことを全職員と確認したところです。

25日に各家庭に配付しました、「第2学期の教育活動について」及び「慶徳小学校新型コロナウイルス感染予防対策について」をもとに進めてまいります。

デルタ株への置き換わりが進み、感染力がこれまで以上に高いといわれています。強い危機感と予防行動の大切さを、教職員・保護者・児童がともに共有しながら、その徹底に努めていきたいと考えますので、ご理解・ご協力を改めてお願いいたします。

5・6年生 田んぼの草といを！！

～東北農政局の所長様も一緒になって～

きのう、5・6年生は、学校田の草とりをしました。夏休みを終え、久しぶりに田んぼに行くと、子どもの背丈ほどに草が伸びていました。しっかり根付いてしまった草に悪戦苦闘しながらも、時間になるまで一生懸命に取り組みしていました。折しも、今回、喜多方市小学校農業科の視察ということで、農林水産省東北農政局の畠山所長様がおいでになりました。



なんと、所長様も裸足になって、子どもたちと田んぼに入り、草取りをしてくださいました。

秋の稲刈りでの収穫が楽しみです。

農業科支援員さんに感謝！！



夏休み中、ふと校舎裏の学校の畑の方に目をやると、農業科支援員の皆さんが、畑の除草や2学期の植え付けに向け

での準備をしてくださっている姿が。支援員の高橋禮子様、佐藤小夜子様、佐藤トミ子様のお三方が、暑い中幾度となくおいでになり、作業をしてくださっていました。きのうは、3年生のジャガイモの収穫と4年生のニンジン種のまきにもおいでいただきご支援いただきました。心より感謝申し上げます。また、2学期が始まるにあたり、校庭の整地をしていただきました佐藤重機様、畑の草取りをしていただきました内島PTA副会長様にも重ねて感謝申し上げます。

コロナ対策 → 「健康観察記録表」(レベル2)

8/25 付けの感染予防対策の通知に書いたように、2学期から、レベル2による健康監査記録表としました。「同居家族のせき等の症状の有無」についても、毎日チェックし、

記入・提出をお願いします。なお、発熱やだるさ、頭痛等がある場合は、決して無理をさせず、自宅で休養させてください。欠席とはせず、「出席停止」とします。毎日のことであり、朝の慌ただしの中での検温、健康チェックとなりますが、これまで同様、ご協力をお願いいたします。